

オリジナルロゴマークが完成!

福井県におけるSDGs推進のシンボルとなるロゴマークを公募により作成。467点もの応募作品の中から選ばれました。恐竜とFukuiの「F」をモチーフに、SDGsの17色で構成され、表情には「みんなで一緒に考えよう」というメッセージが込められています。



福井県版SDGsの活動コンセプト 「未来のために。～次の世代に選ばれる福井へ～」

SDGsをより身近に、「自分ごと」としてとらえていただくため、長期ビジョンの実現につながる福井県版SDGsの活動コンセプトを設定しました。

コンセプトには、未来を担う次世代(子ども、若者、子育て世代)に福井の良さを継承し、希望を持って自分らしくチャレンジできる社会をつくらうという思いを込めています。福井の未来のために何ができるか、みんなで一緒に考え、実践しましょう!



SDGsについて学ぶ丸岡南中学校の校外学習

ふくいSDGsパートナー募集中!

県内に事業所などを置く企業、団体、教育機関などを対象に随時募集しています。

詳しくは [福井県 SDGsパートナー](#)

特集

次の世代に選ばれる福井へ SDGsに取り組みよう

持続可能でよりよい世界を実現するための国際目標「SDGs」。このSDGsを共通言語とした取り組みが、県内各地で始まっています。

長期ビジョンとSDGs

今年7月、県民の皆さんと福井の将来像を共有するための「福井県長期ビジョン」が完成しました。ビジョンでは、SDGsの理念に沿って、「自信と誇りのふくい」「誰もが主役のふくい」「飛躍するふくい」の3つの姿を目指します。その実現には、SDGsへの理解と主体的な活動の輪を拡げていくことが鍵になります。

拡がるSDGs

県ではSDGsを共に推進するメンバーとなる「ふくいSDGsパートナー」の募集を開始し、これまでに200を超える企業や団体、教育機関、自治体などが登録。先進事例や導入効果の共有、セミナー開催などを通じ、持続

可能な地域づくりにつなげることを目指しています。

マイ容器の持参を推奨してプラスチックごみの削減を図る小売業者やリサイクル可能な素材を使った商品開発を行う繊維メーカーなど、ふくいSDGsパートナーによる主体的な活動が始まっています。

こうした動きを活性化しようと、仁愛大学ではSDGsの優れた取り組みを表彰する「福井SDGs AWARD」を開催。SDGsを普及させるためには、県内での活動を多くの人に知ってもらう必要があると感じた学生が主体となって進めています。

また、丸岡南中学校では、同じくパートナーである県内企業を訪問し、SDGsの取り組みを学ぶ校外学習を行うなど、パートナー同士が連携した活動も始まっています。

さらに連携・協働の輪を拡げ、オールふくい長期ビジョンとSDGsの実現を目指していきます。

◎未来戦略課

☎0776-20-0759 ㊟20-0623

知事メッセージ みなさんと一緒に

SDGsでより良い福井に

SDGsの取り組みに欠かせないのが17番目のゴールにも掲げられている「パートナーシップ」です。県では、企業、団体、NPO、教育機関、他の自治体など、さまざまな方々とのパートナーシップでSDGsを推進し、長期ビジョンに掲げた将来像の実現を目指します。持続可能な「次の世代に選ばれる福井」を一緒につくっていきましょう。



知事 杉本 達治

知っていますか? SDGs (エスディーゼーズ)

SDGsとは、「持続可能な開発目標:Sustainable Development Goals」の略称。「貧困をなくそう」「気候変動に具体的な対策を」など、2030年までに達成すべき17のゴール(目標)と169のターゲット(より具体的な目標)から構成されています。「誰一人取り残さない」多様性と包摂性のある社会を実現するため、世界中で進められています。

